

国保の人間ドック・脳ドック受診費用を助成します

インターネットでの受付開始は5月1日(水)から、窓口での受付は5月13日(月)から



国民健康保険に加入し、一定の要件を満たしている人を対象に、人間ドックまたは脳ドックの受診費用を助成します。人間ドックか脳ドックを選択できます。

人間ドック・脳ドック

期 7月1日(月)～令和7年1月31日(金)

対 昭和25年4月1日から平成17年3月31日生まれの国保加入者

オンラインの受付

期 5月1日(水)～6月28日(金)

右の2次元コードから申し込んでください。期限後は窓口で受け付けします。



窓口の受付

期 5月13日(月)～

時 8時30分～17時15分

所 市役所 1階 国保年金課

持 受診を希望する人の国民健康保険証

次に当てはまる人は受診できません

- 国民健康保険証の資格取得年月日が令和5年4月2日以降の人
 - 国民健康保険税の未納がある世帯の人
 - ペースメーカーを使用している人
 - 妊娠している人
- 他**
- 助成額は検査費用の7割です(3万円が上限です)。
 - 治療中の人は、医師と相談の上申し込んでください。
 - ドックの実施結果により、保健指導の対象となる場合があります。
 - 特定健診と重複して受診することはできません。

☎ 国保年金課 995-1814

生活習慣病予防と早期発見のために、早めの受診を

特定健診・後期健診を受診しましょう



自分の身体の変化を毎年きちんとチェックすることで、生活習慣病のリスクを遠ざけることができます。個人で受けると約10,000円かかる検査がこの期間ならば800円で受けられます。

特定健診とは

糖尿病や高脂血症、高尿酸血症などの生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的とした健診です。身体計測、血圧測定、血液検査などを行います。



次にあてはまる人は受診できません

- 令和6年度に国保人間ドック・脳ドックを申し込んだ人
 - 施設などに入所中の一部の人
 - 特定健診の受診時点で、市の国民健康保険に加入していない人
- 持** 国民健康保険証または後期高齢者医療被保険者証、受診券(そら色)
- 費** 個人負担金/800円 ※後期高齢者医療被保険者や令和6年度75歳になる人は無料
- 他**
- 実施医療機関や検査項目の詳しい内容は、受診券に同封されている一覧表または市公式ウェブサイトを確認してください。
 - 例年、8月を過ぎると大変混み合います。早めの受診がおすすめです。

☎ 国保年金課 995-1814

特定健診・後期健診

時 6月10日(月)～10月31日(休)

対 ● 昭和60年3月31日以前に生まれた人で、4月1日時点で市の国民健康保険に加入している人

- 後期高齢者医療被保険者(原則75歳以上の人)